

ナイスケアだより

第156号
令和7年5月発行

ゴールデンウィーク前、伊勢神宮に友人三人と旅行に行ってきました。早朝6時に集合し、車で伊勢に向かいました。東京は小雨が降っていましたが、伊勢に到着してからは雨も止み観光日和となりました。内宮のコースを選択し鳥居をくぐり宇治橋を渡ると自然豊かな景観が広がりすぐに神聖な気持ちになりました。手水舎で参拝前に手や口を清めてから天照大御神を祀る皇大神宮に向かいました。建物での撮影は禁止されており、拝殿の際は目隠しの布が設置されており中は見えません。私が手を合わせているときに風で布が上がったそうで、友人から布が上がることは縁起がよいと言われ、嬉しく前向きに仕事を頑張ろうという気持ちになりました。参拝後



はお腹が空いて名物の松坂牛のすき焼きを食べ、赤福をおみやげに買い旅行を満喫しました。

日本には沢山よい観光地があり世界からも和の文化・歴史が注目されています。私自身歴史が大好きなので老後は日本の名所を回ってみたいと考えています。皆様も是非時間を作り出かけてみてはいかがでしょうか。



有限会社ナイスケア 代表取締役 塩川 隆史

～締め切り～

「締め切り」と聞くとどのような印象を持ちますか？なんだかドキッとしませんか？介護の現場でも申請書類の提出や計画書の作成など実は多くの締め切りがあります。

私はケアマネジャーとして働いているので、この記事をお読みになってくださっている皆様にも日頃、介護の更新申請やサービス担当者会議の日程調整等、お願いする場面があるかと思います。その際はご協力いただき、本当にありがとうございます。皆様のおかげで期日内に仕事を終えることができます。

実はこの記事もそんな締め切りの一つです。この下半分の記事、私は年に1回書いています。毎年ギリギリになって書き始めています。ただ今年は少し時間の余裕がありました。すると不思議なことになかなか記事が仕上がりにません。締め切りがあるからこそ生まれる集中力、工夫もあるのかもしれませんね。

締め切りは少し厄介な存在ですが、時には自分を動かしてくれる力にもなってくれます。これからもうまく付き合っていきたいです。

高岡 創